

南紀生物

第 61 卷 第 2 号

2019 年 12 月

西川輝昭：和歌山県田辺湾の小丸島岩礁海岸転石帯におけるホヤ類の季節的消長 — 1978～79年の月別調査から—	77
土永知子・和歌山県立田辺高等学校中学校生物部：和歌山県田辺市鳥ノ巣半島の アフリカツメガエル	81
岩崎敬二・横山 樹：和歌山県の港湾とその周辺域に棲息する外来海洋無脊椎動物	91
上出貴士：和歌山県日高郡日高町高家におけるムナグロ <i>Pluvialis fulva</i> の 確認羽数と調査頻度の関係	97
浜口昌巳・大脇安則・勢村 均・西栄二郎：島根県隠岐諸島中ノ島で採取した アツヒメガキ <i>Ostrea sentina</i> とシャコガキ属の一種 <i>Hytissa</i> sp.	103
山本好和・盛口 満・佐藤寛之・杉本雅志・杉本まゆみ・多和田匡： 沖縄県国頭村安波の地衣類	107
倉持卓司・倉持敦子：相模湾から採集されたサメハダテナガダコ <i>Callistoctopus luteus</i> (軟体動物門、マダコ科、テナガダコ属) の記録	110
清水善吉・梅村有美・山本和彦：熊野灘島嶼の哺乳類、爬虫類、両生類および植生概要	113
古熊俊治：山口県山陽小野田市厚狭川河口域近傍の前浜干潟における シャミセンガイ属(腕足動物門)の生息確認	120
今井 正・大貫貴清・小笠原長護・斉藤英俊：三重県と和歌山県からの チュウゴクスジエビの記録	125
小菅丈治：石垣島名蔵シーラ地区の小河川へのウスベニツバサカノコ (軟体動物門：腹足綱：アマオブネ科)の定着	129
山本好和・高萩敏和・坂東 誠・河合正人：京都府産の興味ある地衣類Ⅳ	131
平嶋健太郎・富川 光・平井厚志・内山りゅう・田上 至・川本康司・松野茂富： 古座川から採集されたユウスイミミズハゼ(脊椎動物門：ハゼ科)の記録	136
塚本博一：大阪湾潮間帯における蔓脚類の分布	139
上出貴士：2016年4月に和歌山県日高郡日高町で観察されたトモエガモ <i>Anas formosa</i>	146
浜口昌巳・高橋正知・梶原直人：国内のスーパーで購入したノルウェー産とされる イカナゴの分類学的検討	149
阪口正樹：ウミモワレカラ(甲殻綱：端脚目：ワレカラ科)は汽水に適應した 世界で唯一のワレカラ	154
森口宏明：静岡県におけるマツゲハゼの初記録	160
締次美穂・木村昭一：三重県初記録のトゲアシヒライソガニモドキ	165
山本好和・草間裕子：新潟県長岡市寺泊の地衣類	171
倉持卓司・倉持敦子・増倉加津雄：相模湾から採集された絶滅危惧種ギボシマメガニ <i>Pinnixa balanoglossana</i> (十脚目、短尾下目、カクレガニ科)の記録	177
南方啓司・久保田信：タカラガイ類(軟体動物門、腹足綱、タカラガイ科)の 最大・最小の大きさの新記録	180
揖善継・脇本総志：和歌山市加太で採集されたヒメツバメウオ	183
雑 報：和歌山県関係生物文献目録2018年度・受贈文献・会告・会則・あとがき 春の観察会のご案内	

THE NANKI SEIBUTU

Published by THE NANKI BIOLOGICAL SOCIETY

南紀生物同好会